



peta-peta Webサイトにて、  
この冊子よりも詳しい作り方を公開しています。  
ぜひ、併せてご覧ください。  
[http://peta-peta.net/sd\\_ortensia01.htm](http://peta-peta.net/sd_ortensia01.htm)

peta-peta pattern design by yossy

<http://peta-peta.net>  
[info@peta-peta.net](mailto:info@peta-peta.net)

maschera by Edera



# HOW TO MAKE

peta-peta pattern set  
vol.11

## ORTENSIA *Mignon*

材料・参考用尺(MSDサイズ)

### ◇ワンピース

- ・表地/綿ローン黒ドット柄110cm巾×30cm
- ・裏地(みごろ)綿ローン白110cm巾×20cm
- ・別布(袖・ヨーク)綿ローン白110cm巾×20cm

- ・前ヨーク用トーションレース7mm幅×20cm
- ・えりぐりチロリアンテープ10mm幅×40cm
- ・えりぐりリバーレース9mm幅×40cm

- ・スカート裾トーションレース10mm幅×62cm

- ・スナップボタン5~6mm×7個
- ・前ヨーク飾り用ファルファッレビーズ(クリア)小×5
- ・前ヨーク飾り用丸小ビーズ(ゴールド)×10
- ・裾飾り用丸大ビーズ(シルバー)適量

### ◇ベチコート

- ・表地綿ローン等110cm巾×30cm
- ・綿ギャザーレース12mm出幅×115cm
- ・ウエスト用4コールゴム16cm×2本

- ・60番ミシン糸各色
- ・15mm幅伸び止めテープ
- ・薄手のニット芯 適量



SDMidiボディを元にパターンを製作しています。  
縫製方法や使用する生地によっては、着用しにくくなる場合があります。予めご了承ください。

## スクエアネックワンピース 作り方

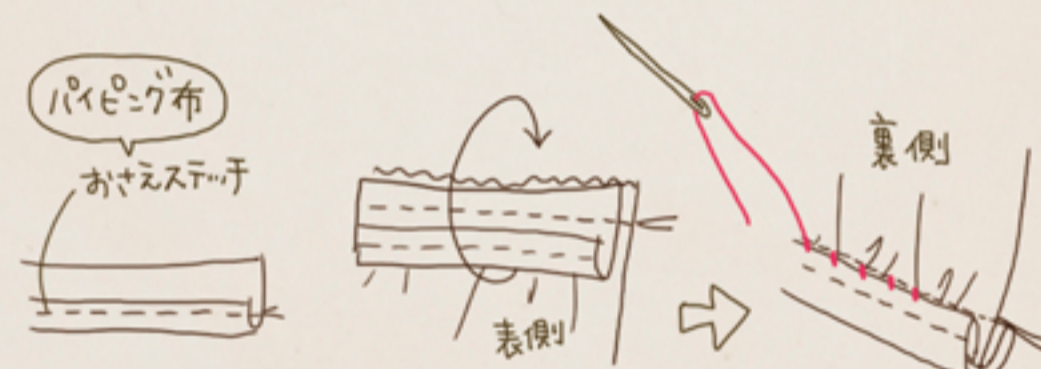
※解説の写真はSDサイズのもので、生地や、一部デザインが異なる部分がありますが、手順はほぼ同じです。



**1** ピンタックが入るピース(前ヨーク・スカート)は、あらかじめ生地にピンタックを入れてから型紙をあてて裁断します。みごろ表地は後ろ端に伸び止めテープ、えりぐりに薄手のニット芯を貼っておきます。(芯貼りは省いても大きな支障はありませんが、貼った方が伸び、形崩れを防げてしっかりとした作りになります。)表地、裏地それぞれ前みごろと後ろみごろの肩線をぬい合わせ、ぬいしろを割ります。裏地は、袖切替とウエストの部分のぬいしろを出来上がり位置で折り、押えステッチをかけておきます。



**2** 袖口にギャザーをよせ、袖口はパイピング布でぬいぐるみ、内側をまつりぬいしておきます。袖はみごろとの切替側(袖山側)にもギャザーを入れておきます。



**3** 袖とみごろ(表地)を中表に重ねて、切替線でぬい合わせます。袖は前後向きがあるので間違えないように注意して、ギャザー止まりの位置と合印を合わせてください。



**4** 袖を付いたらぬいしろをみごろ側に倒しアイロンで軽く押え、表からコバステッチをかけておきます。(袖切替にレースなどを付けたい場合はこの時点で付けておくと良いです。)その後袖下を合わせて袖口～脇の下をぬいあわせします。脇の下のカーブには切り込みを入れ、袖口～脇の下にはロックミシンをかけておきます。袖口側のぬい代は後ろ側に倒してまつりぬいで押さえておきます。



**5** みごろの裏地を中表に重ねて、後ろ端～えりぐり～後ろ端をぬいあわせします。肩やえりぐりの角がずれないように、えりぐりのバイアス(ななめ)になっている箇所は伸びやすいので注意してください。



**6** えりぐりのぬいしろは、角になる部分とカーブに切り込みを入れ、肩線の縫い代は角を切り落とし、表に返してアイロンで形を整えておきます。



**7** スカート部分を作ります。裾のフリルは前中心のぬいしろにロックをかけておき、接ぎあわせたらぬいしろを割ります。裾と後ろ端を三つ折りにしてステッチをかけ、ギャザーをよせてスカート裾とぬいあわせ、ぬいしろにロックをかけてスカート側に倒し、アイロンで整えたらスカート側にコバステッチを入れます。スカートの後ろ端も三つ折りしてステッチをかけておきます。



**8** スカートのフリル切替位置にレースなどの装飾をお好みで付けます。繊細なレースを付けるときは、手縫いがおすすです。



9 みごろ(表地のみ)とスカートを接ぎ合わせます。スカートはウエスト側にギャザーを入れ、合印どうしを合わせて中表に表地みごろを重ね、ウエストでぬい合わせ、ぬいしろにロックミシンをかけます。裏地はよけておきます。



10 ウエストのぬいしろはみごろ側に倒し、アイロンで軽く押さえておきます。みごろ裏地の袖切替とウエストを、まつりぬいでとじます。肩線の交点や合印が合うように注意して下さい。



11 裏地をまつりぬいした状態です。袖を表に戻します。



12 えりぐりをアイロンで整え、表からコバステッチをかけておきます。後で上からテープを付けるので、裏地の色に合わせたステッチでOKです。



13 ヨーク布を2枚ぬい返し、アイロンで形を整えたら、レースをつけて前みごろの中心にまつりぬいでつけます。みごろに付ける際は、しつけをしてから周りをまつりぬいすると失敗が少ないかと思います。



14 えりぐりからヨークのまわりをぐるりとチロリアンテープを付けます。端に沿ってテープを重ね、まず内側のみを一針ずつ細かいなみぬいでぬいつけます。角になる部分は額縁状に折って、折り山を1、2針まつりぬいで押さえておきます。(※柄が一方方向のチロリアンテープを使用する場合は、前中心で切り替えて柄を付き合わせ左右対称に見えるようにします。)



15 チロリアンテープの外側はリバーレースをはさみこみながらぬいつけていきます。レースも、角になる部分は額縁状に折ります。



16 ヨークの前中心に飾りビーズをとめつけ(ビーズ刺繍用の細かい針を使用します)後ろ中心にスナップボタンを付けて完成です。



## ティアードペチコート 作り方

※解説の写真はSDサイズのもので、一部バランスが異なる部分がありますが、手順は同じです。



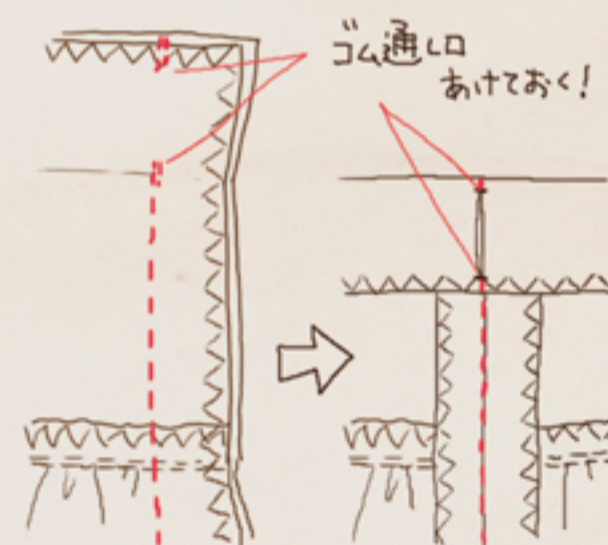
**1** 裁断したら、上段スカートのウエストのぬいしろ端にロックミシンをかけ、二つ折りしてアイロンをかけます。下段フリルの前中心のぬいしろにもロックミシンをかけ、2枚を接ぎ合わせてぬいしろを割り、裾に綿ギャザーレースを付けてロックミシン、ぬいしろを上にしてWステッチをかけます。下段スカートと中段スカートの上端には、ギャザーよせミシンを入れておきます。



**2** 下段スカート、中段スカート、上段スカートをそれぞれギャザーをよせて接ぎ合わせます。合印を合わせて均一にギャザーをよせて下さい。縫い代はロックミシンをかけ、上側にたおしてアイロンで軽く押さえてから、コバステッチをかけます。



**3** 後ろ中心のぬいしろ両端にロックミシンをかけます。ウエスト側の二つ折りしてあるぬいしろは一旦開いて、端から裾端までかけておきます。その後、後ろ中心を接ぎ合わせ筒状にして、ぬいしろを割ります。ウエスト側はゴム通し口を開けておくのを忘れないように注意してください。



**4** ウエストのゴム通し部分にステッチをかけます。折り山〜コバ(0.1cm)+0.6cm+0.6cmと、3本入れます。



**5** ゴム通し口から、指定寸法にカットした4コールゴムをそれぞれ1本ずつ通します。ゴムは一周させて端同士をかがってとめて輪にします。



**6** 形は完成です。(左)  
↓製品洗い加工(完成後の水通し)を入れる場合。水に濡らし、軽く絞ってタオルなどに包み水気を取り、干して乾燥させます。生地によって風合いは変わりますが、シワで流れが付き雰囲気が変わります。お好みで試してみてください。(色落ちする素材を使用した場合は水通しできません)飾りに色の濃いリボンやビーズなどを付ける場合は、製品洗い後に付けます。

